（日本工業規格Ａ列４番）

様式第４号の２（第１２関係）

消　火　器　具　概　要　表
（簡易消火器具10・消火器20・大型消火器28）

項目			良	否
所要能力単位の数		□耐火構造で内装制限したもの，□その他 延べ面積＿＿＿＿＿＿㎡，　減免対象の消火設備＿＿＿＿＿＿ 必要能力単位数＿＿＿＿＿＿		
付加設置		□少量危険物，□指定可燃物，□電気設備，□火気使用設備		
消火設置状況	階	用途	消火器の種別ごとの個数 a b c d e f 合計	能力単位 A B C	適応性	設置場所	標識	機器		
	合　計									
その他										

備考１　消火器の種別中，ａは粉末消火器，ｂは泡消火器，ｃは強化液消火器，ｄは二酸化炭素消火器，ｅはハロゲン化物消火器及びｆは水消火器をいう。
２　能力単位Ｃ欄は，該当する消火器が設置してある場合に○印で記入すること。
３　良否欄は，記入しないこと。
４　通常の消火器20のほかに簡易消火用具10又は大型消火器28がある場合は，そろぞれ区別して記入すること。
５　本概要書は，消火器試験結果報告書の添付をもって代えることができる。
６　□欄にはレ印で、アンダーラインには該当内容を記入すること。消火器設置状況は該当する数，事項を記入すること。